



IN

between

手塚好江

10
/ 25
—
11
/ 16

SA·
KU
RA
AUA GALLERY

Out

In / Out—between

手塚好江

10.25 SAT — 11.16 SUN

愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SA・KURA

12:00～19:00 月曜・火曜 休廊

※月・火が祝日の場合は翌平日休廊

絵と土の時間

画家とは自分の絵に最初に驚く人のこと、という言葉があります(アラン)。

その驚きが見る人にも伝わることで、他には代え難い体験が生まれます。先日手塚さんとお会いしたとき、自作について、自分で埋めたことさえ忘れていたタイムカプセルを発掘したときに似た驚きを感じる、とお話しされました。その驚きが見るわたしたちにも伝わります。動かないはずの絵画のなかに時間が流れ、完了していたはずのときが再び動き出す。過去と未来の自在な往復を可能にする装置としての絵画です。わたしはそれが、手塚さんの好きな土いじり(soil-careという言葉があります)から生まれてきたもののように感じられてなりません。一見動かない土のなかでは、微生物から目に見える虫、そして植物に至るまで、さまざまな生き物がそれぞれのペースで多重的な時間を生きています。それらと相互作用するなかで土も変化しますが、そうした土たちと向かい合うとき、人もまた自分とは違うさまざまな時間の流れを思い遣りつつ、多層的な現在を生きることになります。手塚さんの絵は、

自然とのそうした関わりにもつながる、広い射程をもつように思われるのです。

それを見る私たちも、そこに参加する喜びや驚きを味わうことができるでしょう。

秋庭 史典 (名古屋大学大学院情報学研究科)

ギャラリートーク「絵具層の裏表」10月25日(土) 14:00～

ゲストスピーカー：秋庭 史典(美学芸術学・名古屋大学教授)

モデレーター：倉地 比沙支(版表現家・愛知県立芸術大学教授)

愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SA・KURA

名古屋市東区東桜1-9-19 成田栄ビル地下1階

TEL 052-212-9316

地下鉄東山線 栄駅 徒歩6分

地下鉄桜通線・名城線久屋大通駅 徒歩7分

愛知県立芸術大学
サテライトギャラリー
SA・KURA



国際芸術祭
あいち
2025
灰と薔薇の
あいまに

パートナーシップ・プログラム

愛知県立芸術大学

主催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

お問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 TEL 0561-76-2873 (平日9:00～17:30) <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

国際芸術祭 あいち2025 灰と薔薇のあいまに パートナーシップ・プログラム

※この展覧会は「(一財)後藤欣之輔・美智子 世の中に貢献する人を育てる協会」からの助成を得て行われます。

この財団は、後藤欣之輔・美智子ご夫妻のご遺志に基づき、そのご浄財により、芸術、医療、科学等により世の中に貢献することを志した者の留学、研究等の支援、及び芸術、医療、科学等により世の中に貢献した者の栄誉を称え、さらに発展させるための支援を行うことを目的としています。

上段から
部屋の中のダイイン 2023
展示画像(撮影 谷澤 陽佑) 2023
生活の模倣(ものまね) 2025